

平成 26 年 10 月 24 日

泉大津市議会議長 田中 一吉 様

都市政策常任委員会 委員長 清水 勝



報 告 書

下記により、都市政策常任委員会の視察を実施いたしましたので、その概要を報告します。

記

- 1 日 時 : 平成 26 年 10 月 21 日 (火)・22 日 (水)
- 2 視察先 : 神奈川県相模原市・千葉県我孫子市
- 3 目 的 : 「資源の持ち去り禁止条例」について (相模原市)
「若い世代の住宅取得補助制度」について (我孫子市)
すでに条例制定や補助制度を実施している先進市における
経緯、内容、現状等を調査し、参考とする。
- 4 参加者 : 委員長 清水 勝 副委員長 大久保 学
委員 池 辺 貢 三 委 員 丸 谷 正八郎
委員 森 下 巖
随 行 議会事務局 松 下 雄 輔
環境課長 貴 志 泰 章
まちづくり政策課長補佐 関 根 慎 吾
- 5 報告内容 : 別紙のとおり

【相模原市】

① 経緯・目的

相模原市においては、市が資源回収者に補助金、地区自治会連合会に報奨金を交付する三者協調方式により昭和61年より資源分別回収事業を開始した。

平成22年3月より業者委託方式（行政回収）に移行し、平成22年4月からごみ・資源集積場所に排出された資源物について、条例の規定を整備し、持ち去り行為を禁止する規定及び禁止命令に違反した場合の罰則規定を設けている。

②内容及び概要

平成22年度に資源持ち去り禁止条例を制定し、ごみ・資源集積場所に出された資源を市が委託した業者以外にて収集、運搬することを禁止している。

また、持ち去り行為を取り締まるために、平成22年度から職員等による随時パトロール・集中パトロールを実施し、平成24年度からは、職員に加え警察のOBを嘱託職員として採用し、定期パトロールや取締りを実施することで一定の効果を上げている。

③現 状

資源持ち去り状況を市民からの通報件数により年度別で比較すると、条例を制定した平成22年度は136件であったが、それ以降は、平成23年度に177件、平成24年度に302件と増加傾向にあった。

しかし、平成25年度には、257件と減少傾向をみせており、平成24年度から実施している嘱託職員（警察OB）による取締りや、平成25年度から実施しているGPS機器を活用した追跡調査の実施が良い影響をもたらしていると思慮する。

④所 見

本市においては、資源の持ち去り条例等の制定はされていないが、今後、条例制定の検討等を行う上で、相模原市における取り組みについて参考にすべき点が多く見受けられた。特に、条例制定後におけるパトロールの体制や取締り方法等については、参考になると思われる。

また、GPS機器を活用した追跡調査の実施等については、条例制定後、様々な状況を踏まえた上での検討課題である。

【我孫子市】

① 経緯・目的

我孫子市においては、東日本大震災以降、市内の人口が減少している。特に20代、30代の転出が目立ち、このような若い世代の減少が、税収の減少に大きく影響してきた。

このような状況に対し、一刻も早い対策が必要となり、平成25年度に庁内の若手職員を中心に「定住化策検討プロジェクトチーム」を立ち上げ、様々な定住化策の提案がなされた。その中の一つの提案として「若い世代の住宅取得補助金」が提案され、予算確保や他市の事例検証等を経て、実施となった。

② 内容及び概要

平成26年度から若い世代、子育て世代を対象に住宅取得に対する補助を行っており、市外からの転入や市内での定住化を促進している。

なお、市外から転入する場合や親世帯や兄弟姉妹が市内に居住する場合、15歳以下のお子さんがある場合、特定された地区での住居取得について一定の要件を満たした場合は、補助額の加算を行っている。

「我・孫・子 3世代でくらせる湖畔のまち」を目指した市の方針にそった補助制度である。

③ 現 状

平成26年度からの事業であり、補助に関する受付が6月30日から開始されている。10月17日時点で100件の申請がされており、年間の想定件数200件の約半分の申請がされている。

また、そのうち、転入者は30件であることから、転入の促進といった点においても、一定の効果は出ていると思慮する。

④ 所 見

転入促進を図る目的で、住宅取得者へ補助金を交付するという施策も一つの方法であると思われるが、本市において、今年度から実施している「定住促進住宅リフォーム制度」の効果を検証していく事が重要である。

また、若い世代の減少対策として、市内に居住している「若い世代や子育て世代」がずっと住み続けたいと思える施策を推進することが検討課題であり、我孫子市でのプロジェクトチームによる施策検討やシティセールス等について参考になると思われる。